

# 審判員の手順

福井県テニス協会審判委員会

- 審判員バッグ** スコアシート、記入ボード、試合ボール、(ユーストボール2球)、バインダー、消しゴム付き鉛筆2本、赤いリボン、メジャー、ストップウォッチ、コイン、ロゴチェックプレート。

## ■準備

①審判控室(競技本部)にて審判バッグを受け取り、試合に必要な物品とトス用コイン(¥50円又は100円か500円硬貨)を確認、ボールの硬さ、振って音がしないかチェックする。

②競技本部へ行って、スコアカードと対戦名プレートを受け取り、コートへ行く。

<スコアカードの確認>

ドローNo、競技者名(県・都市)、選手名、回戦、種目(成年男女・少年男女)、コートNo。

③連絡が入ったら、予定コート前・所定の場所で待機する。(審判OP確認)

## ■コートに入って直ぐ…

①シングルスティック位置の確認、ネットの高さ(中央91.4cm)確認、及びネットの張り具合を確認する。

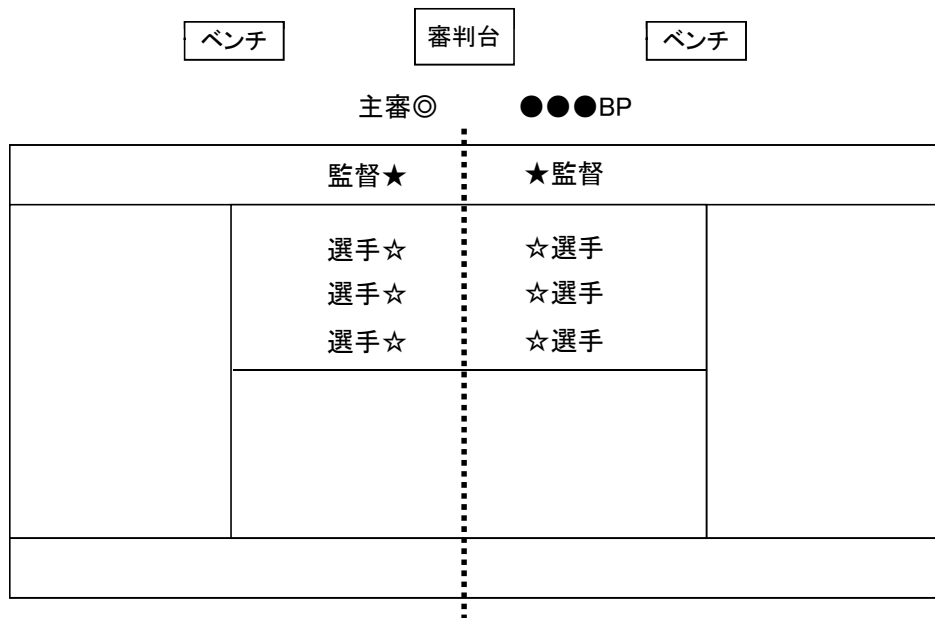
②スコアボードを設定する。(BPがいれば指示する)

競技者名(県・都市)の掲示とスコアを0-0に表示する。対戦途中の勝敗結果を右端に表示する。

## ■対戦前の「あいさつ」時の整列の仕方

\*審判台に向かって右側に、ドローNo、の小さい番号の競技者名(県・都市)が整列。

\*複数コート使用の場合、小さい番号のコートに整列、他のコートのSCU(BP)なども整列し挨拶を行なう。



<配置図>

## ■対戦前の「あいさつ・試合説明」

\*主審が挨拶を行なう。(複数の主審の場合、小さいコート番号の主審が行なう。)

\*ドローNo,の小さいチームが赤いリボンを着けているか確認する。

### <あいさつ>

「ただ今から、〇〇県 対 △△県 の試合を行ないます。」  
「両チームの監督からオーダーの交換と選手の紹介をしてください。」  
「番号の小さい〇〇県から、紹介してください。」  
(〇〇県の紹介が終了)  
「次に △△県 どうぞ。」

### <試合方法の説明>

1. 「この試合は、試合は、すべて8ゲームズプロセット・セミアドバンテージ方式です。」  
(各ゲーム3回目のデュースのとき、ノーアド方式に切り換える)
2. 「審判はSCU方式で行ないます。」  
「アウト、フォールのコールは、対戦相手と主審に分かるように、声とハンドシグナルをお願いします。」
3. 「隣のコートからボール等の妨害が発生した場合は主審が、“レット”をコールします。」  
「選手の皆さんは、“レット”をかけることができません。」
4. 「サーブのレットは、SCUが“ネット!”とコールした後……、」  
フォールだったら、レシーバーがコールしてください。  
レットの場合は、SCUがコールします。
5. 「ボールは2球使用、ボールチェンジは7ゲーム終了後に行ないます。」
6. 「BPが3名付きます。BPはコートの後ろとネットにつきます。」
7. 「ウォームアップは3分間です。」
8. 「何か質問はありますか？」

### <試合を複数面で行なう場合>

1. 「第一試合 成年〇〇No1シングルス △番コート。」  
「第二試合 成年〇〇No2シングルス △番コート。」  
⋮  
「ベンチコーチはそれぞれ1名です。その他の方は試合コートから退場してください。」

◆シングルの終了からダブルスへの試合間には、シングルの終了時刻後10分間の休憩を認める。

### ■打ち切りになった場合 (シングルス時)

「勝敗が決定しましたので、試合を打ち切ります。」

### ■試合対戦終了後の「あいさつ」

\*各対戦の最終試合を担当したSCUは、他コートの試合結果をCRや他のSCUから把握し、選手団を整列させ対戦結果を発表する。

「〇〇県 対 △△県 の試合は、2-1で△△県が勝ちました。」  
「これで対戦を終了します。」

## 試合進行手順

\*コートで選手の名前を確認し(選手の特徴などをメモ)、ロゴをチェックする。

### 1. 【プレマッチミーティング】

コートネット中央にて、選手の名前を再確認して、トスを行なう。コインを示し「ナンバー-orフラワー?」とどちらの選手に聞いてもよい。トスが終了したら、選手にボールを渡す。

2. 【ウォームアップの開始】

審判台の横に立ち、選手がウォームアップの最初のボールを打った瞬間、ストップウォッチを押す。BPにサーバーがどちらかを伝え、スコアシートにトスの勝者など、記入できる項目に記入していく。次に審判台に上がる。選手のフォームアップボールをトラッキングして、自分の目を慣らしておく。

3. 【1分経過後】 … 「 Tow minutes (残り2分です) 」

4. 【2分経過後】 … 「 One minute (残り1分です) 」

5. 【選手紹介アナウンス】

「**只今より、〇〇県 対 △△県 のリーグ戦・成年男子シングルスを行ないます。**」

「**この試合は、8ゲームズプロセット・セミアドバンテージ方式。**」

「**審判台 右側、〇〇県。 A選手。**」(フルネームで紹介)

「**審判台 左側、△△県。 B選手。**」(フルネームで紹介)

「**先ほどのトスの結果、〇〇(△△)県がサービス(レシーブ)を選びました。**」

ダブルスの場合、選手の紹介は次のようになります。

「**審判台右側、〇〇県。 A選手／B選手。 審判台左側、△△県。 C選手／B選手。**」(フルネームで紹介)

6. 【3分経過後】 … 「 Time 」

このあと選手は、ウォームアップスーツを脱ぐなど、試合開始の準備をします。

(この時、ウォームアップスーツ下のロゴのチェックをする)

7. 【試合開始のアナウンス】

「**<福井・姓> to serve . Play!!**」(県は付けない。姓だけ。同姓の場合はフルネームで)

\*試合開始時刻を覚えておき、第1ポイントの後にスコアシートに記入する。

8. 【その他のアナウンス (サンプル) 】

◆福井の選手がアドバンテージをとった。 「 Advantage 福井 」

◆二回目のデュースの時は、「 Deuce. Deciding Point. Receiver's Choice. 」

( デュース. デイサイディングポイント. レシーバースチョイス. )

◆第1ゲームを <福井> が取った。 「 Game <福井> First Game 」

◆サーバー順が一巡するまで紹介。 「 <福井・姓> to serve ! 」(Play は付けない)

◆第5ゲームを <石川県> が取って、<福井> が3-2でリード。

「 Game <石川> , <福井> lead, 3 games to 2. 」

◆第16ゲームを <福井県> が取って、8オールとなる。

「 Game <福井> 8 games all. Tie-break. 」

◆タイブレークの第1ポイントを <福井> が取った。 「 1-Zero, <福井> 」

その他、「 3-2, <石川> 」, 「 6-3, <福井> 」

\*リードしている、県名 を付けてコールする。

9. 【試合終了時のアナウンス】

「 Game , Set and Match <福井> 8-3 」(この時は、「エイト・スリー」とコール。)

## 試合に注意する事

[1] サーバーがサーブを打とうとする時、レシーバーの準備ができていないか確認する。

[2] サーバーがサーブモーションに入ったら、フットフォールトをチェックする。

[3] サーブが打たれたら、ネットしていないか音を聞く。

[4] フォールトのコールがあった直後、必ずサーバーを見る。

サーバーから判定についての質問があれば、しっかりアイコンタクトしながらそれに答え、必要ならハンドシグナルを使う。

[5] ポイントが終わった直後、必ずポイントを失ったプレーヤーを見る。

判定についての質問があれば、しっかりアイコンタクトしながらそれに答え、必要ならハンドシグナルを使う。

- [6] 試合中のコールはポイント直後に、観客にも聞こえるように大きな声で行なう。
- [7] スコアのアナウンスは、ポイントが終わったら直ちに大きな声でハッキリで行なう。  
**観客の拍手・歓声が大きい時は、静まるのみをアナウンスする。**
- [8] スコアをアナウンスし、選手の様子を見定めたあとに、スコアを記入する。
- [9] 常に顔をあげて、選手の様子や隣のコートからのボールの侵入に気を付けておく。  
**選手は「レット」をかけられない。**

## 注意すべきルール

- デュースは1回だけ。2回目のデュースは“デイスアイディングポイント”とする。（セミアドバンテージと称する。国体特別ルール）
- エンドチェンジでは60秒の休息。（国体特別ルール）
- エンドチェンジ後30秒経過したら、「**Time!**」とアナウンスする。  
**その後15秒経ってもまだベンチから立たない場合、「Fifteen seconds」（15セカズ）」とアナウンスする。**

## その他の事項

- \*スコアボードの確認 : **更新忘れが無いよう**に注意を払う。
- \*クレームがあった場合 : 自分で解決できない場合は、レフェリーに連絡する。
- \*ボールの紛失 : **紛失した数のみ補充**。  
**ウォームアップ中 またはボールチェンジ2ゲーム以内であればNEWボールを補充、それ以外は同程度のユーズドボールを補充する。**
- \*雨のときの中断
  - 1 レフェリーの指示があるまで試合を続ける。  
万が一中断のきとは、使っていた試合球を直ちに回収し、他のボールと区別して保管する。
  - 2 スコアシートに「中断時刻」「スコア」「エンドの南北」を記入し、選手(BP)に待機場所を指示。
  - 3 15分を越える中断で…再開する場合、ウォームアップは試合球とは別のボールを使用する。